

市議会だより

編集 議会だより編集委員会

発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)



リオデジャネイロオリンピックの陸上男子4×400mリレー日本代表選手の田村朋也選手(24)の壮行会が、8月8日豊明市役所のアトリウムで行われました。田村選手は栄中学校の卒業生。現役の栄中学校陸上競技部の選手から花束を受け取ると、晴れの舞台での精一杯の走りを誓ってくれました。

リオでの本番では日本チーム2人目のランナーとして力走。豊明市の子どもたちに、努力をすればオリンピックにも手が届くのだと夢を与えてくれました。2020年東京オリンピックに向けても活躍を期待しましょう。

平成28年7月緊急議会 平成28年9月定例月議会

あんない

7月緊急議会	P2
9月定例月議会	P3~P5
討論	P6~P8
一般質問(個人17名)	P9~P17
尾三11市議会議員合同研修会	P18
議会改革推進協議会	P19
第2回議場コンサート	P20

表紙写真・絵画募集!

詳細はP21をご覧ください。

7月緊急議会

7月29日に7月緊急議会を開催し、議案1件を審議しました。

《待機児童問題の緩和、豊明市初の小規模保育所開設へ》

議案第85号 一般会計補正予算として

- ① 民間保育所運営費補助金918万2千円増額
- ② 小規模保育事業給付費2487万6千円

同日、福祉文教委員会に付託され審査した結果、賛成多数で可決すべきものと決し、本会議でも賛成17反対2で可決しました。

《委員会での主な審査内容》

★議案の内容
①は、市が独自に実施している民間保育所の職員

の処遇向上と運営の安定化のためのもの。新たな保育所開設に伴い、8カ月分を追加するもの。

②は、新たに設置される小規模保育施設（園児数19人以下）を市が認可し、地域型保育給付を行う8カ月分の予算。国の子ども・子育て支援制度により創設された財政支援制度として実施するもので、潜在的にいる待機児童を解消するために上程されました。

★主な論点
◎子ども・子育て支援事業計画策定時（H27年3月）には、小規模保育所の必要性を盛り込む計画がなかったことについて◎対象は2歳未満児であるが、一人ひとりを大切にする個別対応への考え方、建物内のレイアウトなど保育の質の担保について

◎実際に事業が始まった後の利用者の満足度などをチェックする方法について

いて
◎今回、市外の事業所が市に相談、申請した時期と経緯について

◎市内にある認可外保育所への説明が後回しになった理由について
◎これから市が認可する保育事業所を拡大していく場合の今後の方針について。例えば、市内の事業者を優先していくのか、幅広い業者へアプローチしていくのか等。

★反対討論の主な内容
待機児童解消には一定の評価をしますが、今回不利益を被った市内認可外保育所に対して、今年度中の新たな補助による事業開始の可能性も開かれているとの答弁もありました。
これまで10年、20年貢献してくださった方たちにしつかり報いる行政であるという姿勢を示して頂くことを強く要望します。
行政はきちんと手順を

踏み、公平・平等であらねばならないことを最優先し、賛成しかねます。
★賛成討論の主な内容
待機児童問題の解消は社会問題化しています。他市の事業所が市の認可保育として一番に補助金を確保することは違和感を覚えます。しかし、待機児童をもつ保護者にとっては一刻も早い開設を望んでおり、待機児童の緩和につながるのには間違いありません。
補助金を投入する以上、質の確保とチェック機能の強化をお願いし、賛成します。



9月定例会議会

9月定例会議会は、平成28年8月29日から9月26日までの29日間にわたり開催し、平成27年度の各会計決算の認定議案9件、議案8件、陳情1件のほか、意見書案1件などを審議しました。

人事案件

◎教育委員会の委員の任命
（敬称略）

任期満了（9月30日）に伴い、次の方の再任に同意しました。
兼子 幸夫
（任期は1年）
（大久伝町）

陳情

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情採択
平成28年9月26日

意見書（一部省略）

9月定例会議会最終日の9月26日に意見書案1件について審議し、可決しました。

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて真摯に取り組んでいるものの、いじめや不登校、非行問題行動を含めた、子どもたちをとりまく教育課題は依然として克服されていない。また、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課

題にも直面している。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、二分の一から三分の一に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を二分の一へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって当市議会は国に対し、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率二分の一への還元をむけて十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。
意見書提出先
内閣総理大臣他3大臣

請願・陳情と傍聴

皆さんの希望や意見を直接、市政に反映させるための手段として、請願書や陳情書を議会に提出することができま

■ 請願及び陳情の提出方法
請願書・陳情書は、市政についての要望等を簡潔に記載し、提出年月日、提出者の住所及び氏名（法人の場合は、その名称及び代表者の氏名）を書き、押印したものを議長に提出することになります。

■ 請願書を提出する際には、1名以上の議員の紹介が必要です。（陳情書は、紹介議員は不要です。）
請願書・陳情書はいつでも受け付けていますが、事務処理の都合により各定例会議会の初日の7日前（市の休日の場合は、

その前日）までの提出にご協力ください。

■ 傍聴の受付
本会議又は委員会開催時間の20分前から受付を開始します。
受付開始の時点で傍聴の定員（本会議48名、委員会15名以内）を超えた場合は、原則として抽選により傍聴者を決定します。抽選にもれた方は、別室のモニターにて傍聴することができます。

■ 請願及び陳情の陳述
請願及び陳情者が希望する場合、審査する委員会において、補足説明を行うことができ、会議録に記録されます。



9月定例月議会議案等の審議結果

全会一致でない議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案等名	新風とよあけ				ひまわり				公明党 市議団	市政改 革の会	緑の風								
		富永 秀一	後藤 学	宮本 英彦	ふじえ 真理子	近藤 善人	杉浦 光男	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	近藤 千鶴	一色 美智子	早川 直彦	山盛 さちえ	近藤 裕英	蟹井 智行	郷右 近修	清水 義昭	月岡 修一
認定議案1	平成27年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○
認定議案2	平成27年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○
認定議案3	平成27年度豊明市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定議案4	平成27年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定議案5	平成27年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定議案6	平成27年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定議案7	平成27年度豊明市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定議案8	平成27年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○
認定議案9	平成27年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○
陳情1	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

報告及び全会一致で可決した議案等

議案番号	議案名
報告9	平成27年度豊明市継続費に係る精算報告
報告10	健全化判断比率の報告
議案86	教育委員会の委員の任命
議案87	豊明市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例及び豊明市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の特例を定める条例の廃止
議案88	平成28年度豊明市一般会計補正予算（第5号）
議案89	平成28年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案90	平成28年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第3号）
議案91	平成28年度豊明市介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案92	豊明市保育所保育の実施条例の一部改正
議案93	豊明市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正
意見書案2	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
	議員派遣の件

平成27年度会計別歳入歳出決算状況

1 各会計決算総括表

単位(千円,%)

会計名	歳入		歳出		差引残額
	収入済額	予算比率	支出済額	予算比率	
一般会計	22,209,607	102.8	20,656,075	95.6	1,553,532
特別会計					
国民健康保険	7,974,934	99.6	7,776,431	97.1	198,503
下水道事業	1,300,103	101.2	1,271,195	98.9	28,908
土地取得	6,623	95.6	6,623	95.6	0
墓園事業	23,220	98.4	20,683	87.6	2,537
農村集落家庭排水施設	68,693	114.0	57,834	96.0	10,859
有料駐車場事業	64,565	97.1	62,871	94.5	1,694
介護保険	4,259,467	98.1	4,144,687	95.5	114,780
後期高齢者医療	815,047	95.8	814,081	95.7	966
小計	14,512,652	99.1	14,154,405	96.7	358,247
合計	36,722,259	101.3	34,810,481	96.0	1,911,778

※数値については、決算書において端数処理された「実質収支に関する調書」から転記したものです。

※詳しくは財政課（0562-92-8314）にお問い合わせください。

2 一般会計決算収支状況の推移

単位(千円,%)

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
歳入決算額	19,991,990	3.6	21,128,611	5.7	22,209,607	5.1
歳出決算額	18,435,633	3.0	19,795,360	7.4	20,656,075	4.3
歳入歳出差引残額	1,556,357	12.0	1,333,251	△14.3	1,553,532	16.5

『決算特別委員会』
すべての議案を認定

平成27年度豊明市一般会計及び特別会計歳入・歳出決算認定について全議員（議長と監査委員を除く）で構成する決算特別委員会を設置。9月8日・9日・12日の3日間にわたって審査し、全ての認定議案を認定することと決した。

（答弁の一部より）
●自主財源が0・7%ほど微減。市税も微減し、基金の取り崩し（繰入金）を増加させている。この地域経済の中で質的に税が財源の中で拡大しているのが自治体の課題である。

●税のコンビニ収納については、3万3千件ほどになっている。全ての市の割合からすると11・6%がコンビニで収納されていることになる。

●生活保護費は、医療扶助費、生活扶助費、住宅扶助費、介護扶助費が大きく増加した。受給者数が60名ほど伸びたのが主な要因。

●地中熱利用空調システム施設工事費が増えたのは、熱交換の流体を当初は水で考えていたが、不凍液に変更したことによる。

●米生産調整推進対策関連事業について、転作の面積が非常に多くなり、予算の上限があるため平米当たりの単価6円を、4・14円とした。

●観光について、ガイドボランティアの方が1万4086名の来場者に対してドした実績がある。

●農村集落家庭排水施設特別会計では、不明水対策工事において管更正工事を実施する地区を絞り込む調査をした。不明水の量は全体で45%ほどである。



議案等に対する

討 論

（9月定例月議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよあけ◆ 平成27年度決算認定に賛成 指摘事項を行政改善に生かせ

一般会計13億6千万円の大きな黒字は、甘い予算編成による金余り。その中で、赤字補てんの臨時財政対策債をなぜ8億5千万円も発行か。大幅に抑制すべきである。

歳入の地方消費税交付金5億5千万円増額は、市民が厳しい消費税の負担に耐えた結果である。目的どおり、福祉の充実にもっと積極的に取り組むよう求める。

特別地方交付税の7千万円近い減少は、藤田学園への特別な措置の影響としか考えられない。影響ないと答えていたのに、生じた歳入減の責任は？
小学校の飛散防止フィルム設置工事の再入札で、5百万円近くも余分に税金を使う大失態。二度と

起きないよう適正価格を見積る力をつけてほしい。契約についても、長期継続契約への取り組みは評価するが、かえって金額が上がる例がいくつもあった。工事契約でも、当初の契約額より決算額が上回る事例が頻発。安易な変更契約とならないよう最大の努力を。

補助金関係では、27年度99件、4億5千万円のうち、92件はすべて前年度と同じ団体・事業であり、既得権化されていると思わざるを得ない。新年度予算はゼロベースで見直すことを要請する。
職員の業務にPDCAが定着していない。目標を定め業務改善に取り組んでほしい。

◆ひまわり◆ 平成27年度歳入歳出決算認定に賛成

平成27年度の決算状況は、財政力指数がわずかに下回り、交付税で市民に標準的なサービスを提供できている状況。経常収支比率は全国水準わずかな弾力性を残す。

地方債現在高（借金）の増加は必要不可欠な投資のため。金融機関の利率競争をうまく活用したことは評価する。
財政調整基金（貯金）は標準財政規模の5%を大きく超えているが将来に向けてさらに進めていただきたい。

歳出は民生費が全体の4割近く。少子高齢化の加速で増加の一途をたどるが「子育てしやすいまち」と「女性が働きやすいまち」をリンクさせ税収向上施策を期待する。

他にも財政的に苦しい場面が多いが、様々な補助金を駆使してほしい。特別会計は、会計ごとに健全化を目指す医療・介護に係る不納欠損、未納は対策が必要。

墓園事業は、年々利用者が減少しているが、維持管理は減少することはない。いずれ収入（永代使用料）は底がつく。早めの対策をお願いしたい。
2つの下水道事業特別会計の一本化には、料金をはじめ丁寧な説明を求める。

まとめに、市民負担と受益は二本立てで。負担は負担、市民サービスの受益や扶助事業は適切に行われなければ、市民の理解は得られにくいことを付け加え、認定に賛成。

◆公明党市議団◆

平成27年度一般会計及び特別会計 決算認定に賛成

一般会計、特別会計の歳入の合計は、367億2225万円余、歳出の合計は348億1048万円余、実質収支額は17億1875万円余。全ての会計で実質収支が黒字となっており、当局の努力がうかがえます。

一般会計の歳入においては、その根幹をなす市税収入は、個人市民税は2・0%増となりましたが、税制改正により利率が下がったため、法人市民税は14・3%減となりました。固定資産税においては3年に1度の評価替えの影響で0・8%減となりました。その要因が景気の動向だけではありませんが今後の税収予測は慎重な判断が必要と考えます。



特別会計については今後も健全な経営に努めていただきたいと思えます。一般会計と特別会計を合わせた全会計の歳入及び歳出はともに前年を上回っており、大きな額であります。これらの事業は全て市民の安全・安心、市民サービス、福祉の向上を図るものであったと理解しております。
公共施設の老朽化、維持管理費用の増加、扶助費の増大などが今後も予測されます。本決算を十分に検証され、新年度予算編成に適切に反映していただきたいと思えます。

◆市政改革の会◆

平成27年度一般会計・各特別会計 の決算認定に賛成

平成27年度の決算審査は5点を中心に質問したが、紙面の都合上、一部を報告する。

●入札工事について、予定価格と契約金額が一致（落札率100%）のもの（73件中）8件あった。入札制度に問題はないか、予定価格の決め方に問題はないか、調査・分析を求める。

●平成27年度、中央・北部児童館に指定管理を導入し、一日平均の利用者が激減した。原因は指導員の入れ替えや体操教室廃止だ。コスト削減効果は乏しく、指定管理のマイナス面が出たといえる。今後、公立保育園の民営化を進める考えだが、子ども達が利用する施設の民営化は慎重であらねば

ならない。

●本年、市は特別会計の独立採算と一般会計からの繰入抑制を強調し、下水道と農村集落家庭排水の使用料引き上げを行った。しかし、両会計の決算は良好で、農村集落家庭排水は26、27年度連続黒字。下水道も目的税である都市計画税投入により独立採算できている。
一方、有料駐車場会計は一般会計からの繰入に頼り、独立採算できていないが、料金改定は行われていない。

特別会計にはこうした矛盾が存在し、独立採算の例外に市民の納得は得られるのか。
都市計画税を調整区域に使うなら、税率0・3%も議論になるだろう。



一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について17名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

新教育長の教育行政にあたる方針について

蟹井 智行 議員



問 教育長としての所信表明をしていただきたいと思えます。教育長となつた意気込みをお聞かせいただきたいと思えます。いじめ問題や不登校対策には、ぜひ触れていただきたいと思えます。

答 いじめや不登校をなくしていくには、教師個人の努力では解決できない時間的な問題や、専門性という壁が立ちはたかっていると思えます。本来教師が中心になつて取り組まなければならぬ授業研究や授業の準備、それらに取り組むことができるよう環境整備を図つてまいります。

問 中央教育審議会の特別部会が8月1日に次期学習指導要領の全体像となる審議まとめ案を示しました。新しい指導要領が示されたことに関する教育長としてのご感想やどういうことを準備していかなければならないと考えているかなどを伺い

たいと思えます。

答 次期指導要領が掲げる3つの柱を念頭に、児童生徒一人一人の深い学びと、みずからの考えを広げる対話的な学び、そして、みずからの学習活動を振り返つて次につなげる主体的な学びを実現するためのアクティブ・ラーニングの視点を取り入れて授業を組み立てていくことが必要であると考えています。

問 小中一貫教育についてお尋ねします。豊明市も小中一貫教育を進めるべきだと思つていますが、教育長のお考えはいかがでしょう。

答 小学校から中学校への接続を円滑化する必要性からも、小中一貫校とすることは必要であると考えております。

◆緑の風◆

平成27年度豊明市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について賛成

小浮市長の政策手腕を評価しますと、主に肉付け予算で措置された7420万8千円に小浮市長の独自色が見て取れます。初めに歳入面では、豊明ふるさと応援寄付金、いわゆるふるさと納税の増額で2289万6千円の増額という結果を導きました。昨年9月に活性化へ転換を図ると宣言した通り見事なものでした。次に、市長の大英断で、豊根村の野外教育センターの改築設計を取りやめたことで2400万円以上が節約できたことを評価します。次年度以降に必要とされる建築費と合わせると相当な支出抑制につながったこととなります。

図書館の利用状況についてです。「決算の概要」に事業の推移が掲載されています。平成25年から平成27年までの3年間で、27年度が一番、年間総貸出冊数が多くなつています。これは図書館職員の努力の成果だと感謝申し上げます。内容を見ますと、一般書の貸出も1万323冊増えていますが、児童書の貸出が1万7018冊も増えていることが分かります。子どもが読書離れが叫ばれて久しいですが、豊明市においては子ども読書量が増えていると分かり、大変に素晴らしいことだと思います。この原因をぜひ分析していただき、さらに本年度は、児童書の貸出実績を増やしていただきたいと思えます。

◆日本共産党◆

平成27年度一般会計決算認定に反対、保育所保育の実施条例の一部改正に賛成

平成27年度の歳入は個人市民税が2・0%増えているが、労働者の実質賃金は低下しており、市民の暮らしは大変になっている。このようなときにこそ市が社会福祉を豊かにして格差の解消に努めるべきです。所得要件をもっと緩和して就学援助を充実させることや職員を増員して生活保護の方の相談にのれるよう対策が必要だったのでないでしょうか。消防職員5名の増員、学校の体育

館耐震化と図書室のエアコン設置など前進面もありますが一般会計決算に反対です。短時間の保育単価を標準時間の保育単価と統一することで短時間の保育料が下がるので保育所保育の実施条例の一部改正に賛成ですが、標準時間の保育料が値上げにならないよう保育単価は91円にすべきだと思えます。

◆清澄◆

平成27年度決算認定、平成28年度一般会計補正予算について賛成

一般会計・特別会計の決算総額は、歳入約367億円、歳出約348億円と堅調であり、おおむね適切な予算執行がされたと判断する。商工費において、観光プロモーションビデオ製

作、観光ガイドボランティア待機所設置など、桶狭間の合戦を中心とする観光事業を展開したことにより、多くの方に豊明市へ訪問していただくという機運が感じられ、今後の利活用及び効果を

大いに期待する。平成28年度一般会計補正予算については、大金星のまちのマグネットシートを製作し、より多くの方が親しみを持てるようなデザインにすることや、能動的なPR媒体としてどんどん動き回って、本市の動かざる資産である桶狭間古戦場をアピールしていただきたい。

一般質問

子育て支援の充実について

一色 美智子 議員



- 《乳幼児の予防接種について》
- 問** 子どもの健康と命を守ることに、子育て世帯の負担軽減、医療費削減の観点から、さらに子育てしやすいまちづくりを期待して伺う。
- 答** ①ロタウイルスワクチンの助成について。定期接種の対象から漏れてしまう乳幼児を救済するために、定期接種開始の3年間だけでも予算をつけていただけないか伺う。
- 答** 今後の接種率や近隣の状況を踏まえ研究する。
- 問** ③予防接種アプリの導入について伺う。
- 答** 研究させて頂く。
- 問** 《移動式赤ちゃん駅》の設置について
- 乳幼児連れの家族が安心してイベントやお祭りに参加できる環境づくりを推進してはと考える伺う。
- 答** 近隣の動向を見ながら研究したい。
- 問** 産後母子ケアについて
- 出産直後のお母さんと赤ちゃんをサポートする「ショートステイ・デイサービス」が本市でも必要と考える伺う。
- 答** 今後、産後に安心して子育てができる支援策として検討していく。
- 問** 《多胎児・多胎妊婦》の方への健診助成の拡充について
- 出産に対するリスクを少なくし、安心して出産を迎えられるよう伺う。
- 答** 近隣の動向を見ながら研究したい。

一般質問

1%支援制度等で新しい“お金の流れ”を生み出す 市民目線の公共施設運営と更なる有効活用を

ふじえ 真理子 議員



- 問** 個人市民税の1%分（約4千4百万円）を原資に、NPOや市民活動団体が行う公益的な事業に対し、応援したい事業を18歳以上の市民が選んで投票、その数に応じて団体への支援金が決まる「1%支援制度」を導入する考えは。
- 答** 今、市民提案型まちづくり事業を中心に市民活動支援を実施している。しばらくは現制度を成熟させる方向で考えている。
- 問** 遺贈寄付の相談窓口と受け皿づくりは、本市が遺贈先の選択肢の一つになるためにも必要では。
- 答** 今後、遺贈が増えることが予想されることから、先進地の状況など調査研究を進めていきたい。
- 問** ふるさと応援寄附金総額と、確定申告の寄附金控除から推計される市外へ流出した金額は。
- 答** 寄附金総額2千289万5618円、寄附金控除額は約3千4百万円。
- 問** ふるさと寄附金の使途に具体的事業名を明示して募る検討の結果は。
- 答** 個別事業を掲載し、わかりやすいシステムにしていかなければならないが、寄附金だけでは賅えないときの整合性など、研究を続けている状況。
- 問** 市民目線の公共施設運営と更なる有効活用を
- 問** 市役所業務に支障ない範囲で、役所内の空いている会議室等を市民に貸し出す考えは？
- 答** 公共施設の再配置で役所内を有効活用していく際には、施設改修や警備体制を整えた上で考えていきたい。
- 問** 学校授業に支障ない範囲で、校内の音楽室や調理室などを地域住民に開放していく考えは。
- 答** 子どもたちの安全安心を守るため、シャッターの設置や警備員配置など費用対効果の面もよく検討する必要がある。

一般質問

市民負担増の前に財政見直しを示せ 定員適正化計画から 豊明市がめざす保育を問う

山盛 さちえ 議員



- 高齢化や公共施設更新の必要性を強調し、市民負担増を押し進めているが、財源不足の時期や程度についての具体的な説明はなく、市民は漠然と不安を抱いている。
- 問** 市民の理解と協力を得るために、将来の財政見直しを明らかにせよ。
- 答** 長・超長期財政計画は準備中で具体的に言えない。扶助費の増額や老朽化対策、東部知多の負担金増額など財政は非常に厳しいと認識している。
- 問** 財政計画はいつまで待てばいいのか？
- 答** 平成28・29年の公共施設再配置計画の説明の頃には示せると思う。
- 問** 行革に定員適正化の実績5600万円がある。その後、職員増しているが、次の行革は公共施設更新の他はどうなる？
- 答** 行革は削減型から戦略型とし、事業評価をしっかり行い決算で目標に対する成果を示したい。
- 消費増税増税分を市民負担軽減のために補助し、現在も10%2700万円補助している。一食当たり23円の市の補助を加えると、小学校248円・中学校278円で、近隣と比べ平均値より高くなるという重要な情報が欠如していた。なぜ保護者に適切な情報を提示しなかったのか？
- 問** アンケートは、市の補助や継続について明記している。食材高騰により献立内容の維持が難しく、10円値上げで維持するが、20円値上げで充実させるか、内容が低下しても現状価格で良いかを、三者択一でお願いした。
- 答** アンケートは、市の補助や継続について明記している。食材高騰により献立内容の維持が難しく、10円値上げで維持するが、20円値上げで充実させるか、内容が低下しても現状価格で良いかを、三者択一でお願いした。
- 問** 7月に学校給食に関するアンケートを実施した。前石川市長の時に、
- 定員適正化計画が示した、公立保育園の民営化と非常勤保育士の契約打ち切りにより、本市の保育は岐路に立っている。
- 問** 計画が実施されれば、公立6園、民間12園となり本市の公立率は33%（長久手市40%、日進市47%、東郷町50%、大府市75%）。理想の官民バランスは？
- 答** 乳幼児の44%程度は公立園で見えており、バランスは取れていると思う。
- 問** 正職と非常勤一般職の適切なバランスは？
- 答** 今年度をめどに、保育事業については適正化計画を見直す。民間に何園渡すか、公立園として正職と非常勤一般職の割合をどれくらいにするか再度検討する必要がある。
- 問** 人材確保のため、保育の経験年数を給与に反映させてはどうか？
- 答** 他職種とのバランスも考慮した上で、検証しなければならぬ。

一般質問

市民参画の推進と 行政情報の提供の在り方を問う

早川 直彦 議員



- 問** 6月23日に市内河川情報を市ホームページで確認したところ、6月1日の情報のまま更新されずにいた。指摘により復旧したが、その原因は？
- 答** 水位計本体は正常に作動し、市にデータも送信されていた。パソコンを再起動したところ、通常通り更新された。今後、毎日始業時に確認する。システムは平成14年に導入したもので、新しいパソコン購入も検討したい。
- 問** 市ホームページのトップページに審議会・委員会があるが、各課のすべてが示されておらず、古い情報のももある。直ちに改善する考えは？
- 答** 指摘のとおり、運用や管理体制が十分整っていないことや、運用方法に不足があった。直ちに改善し、わかりやすい情報提供に努めていく。
- 問** 7月に学校給食に関するアンケートを実施した。前石川市長の時に、
- 消費増税増税分を市民負担軽減のために補助し、現在も10%2700万円補助している。一食当たり23円の市の補助を加えると、小学校248円・中学校278円で、近隣と比べ平均値より高くなるという重要な情報が欠如していた。なぜ保護者に適切な情報を提示しなかったのか？
- 答** アンケートは、市の補助や継続について明記している。食材高騰により献立内容の維持が難しく、10円値上げで維持するが、20円値上げで充実させるか、内容が低下しても現状価格で良いかを、三者択一でお願いした。
- 問** アンケートは、市の補助や継続について明記している。食材高騰により献立内容の維持が難しく、10円値上げで維持するが、20円値上げで充実させるか、内容が低下しても現状価格で良いかを、三者択一でお願いした。
- 問** 7月に学校給食に関するアンケートを実施した。前石川市長の時に、

一般質問

・公共施設等総合管理計画（公共施設の統廃合）は新たな町づくり・・・
・市内業者で住宅リフォームした場合の助成制度の新設を・・・

宮本 英彦 議員



問 公共施設等総合管理計画は3割削減が目標ではなく、公共施設の再構築による新しいまちづくり計画を目的とすべきではないか。3割削減はその結果ではないか。

答 3割削減でまちが縮減してしまうイメージは払拭していきたい。

問 本市の公共施設の延べ床面積は約16万6千㎡、3割削減するには約5万㎡の削減が必要。そのためには約6割を占める小中学校の校舎を核とした再配置、学校を活用した複合化、統廃合になるのではないか。

答 小中学校の統廃合は避けては通れない。

問 公共施設統廃合の基本は9小学校と3中学校になる。校舎の更新時には全て施設一体型の小中一貫校とする。空いた学校には体育館、公民館、図書館、保育園、児童館、高齢者施設などを一体とした複合施設をPFIの

問 公共施設等総合管理計画は3割削減が目標ではなく、公共施設の再構築による新しいまちづくり計画を目的とすべきではないか。3割削減はその結果ではないか。

答 3割削減でまちが縮減してしまうイメージは払拭していきたい。

問 本市の公共施設の延べ床面積は約16万6千㎡、3割削減するには約5万㎡の削減が必要。そのためには約6割を占める小中学校の校舎を核とした再配置、学校を活用した複合化、統廃合になるのではないか。

答 小中学校の統廃合は避けては通れない。

問 公共施設統廃合の基本は9小学校と3中学校になる。校舎の更新時には全て施設一体型の小中一貫校とする。空いた学校には体育館、公民館、図書館、保育園、児童館、高齢者施設などを一体とした複合施設をPFIの

問 公共施設等総合管理計画は3割削減が目標ではなく、公共施設の再構築による新しいまちづくり計画を目的とすべきではないか。3割削減はその結果ではないか。

答 3割削減でまちが縮減してしまうイメージは払拭していきたい。

問 本市の公共施設の延べ床面積は約16万6千㎡、3割削減するには約5万㎡の削減が必要。そのためには約6割を占める小中学校の校舎を核とした再配置、学校を活用した複合化、統廃合になるのではないか。

答 小中学校の統廃合は避けては通れない。

問 公共施設統廃合の基本は9小学校と3中学校になる。校舎の更新時には全て施設一体型の小中一貫校とする。空いた学校には体育館、公民館、図書館、保育園、児童館、高齢者施設などを一体とした複合施設をPFIの

一般質問

豪雨時の浸水対策を！
都市計画税は引き下げよ

後藤 学 議員



問 11の池にオリフィス（排水設備）を設置し、5万5千㎡の水量を受け入れるようにしたが、地域住民に説明したか？

答 ため池に限らず、治水計画について具体的なことを広報に載せたりしていない。

問 学校・公園・田んぼ等にできるだけ水を溜める「オンサイト貯留」に今後どう取り組むか？

答 公園内に雨水調整池を4カ所、パイプ管を4カ所計画している。

問 対策が遅れている。地域の人たちに自衛策の啓発も必要では？

答 わかりやすいPR方法を考えたい。

問 都市計画税の税率は引き下げよ

問 都市計画税は、受益者負担の目的税では？

答 都市基盤整備に充てるため、市街化区域内の

問 固定資産に課税する目的税である。

問 なぜ調整区域の街路や緑地・公園に税が充当されているのか？

答 市街化区域の人も利用している。

問 受益者負担の原則に反する。明らかに市街化区域の人が受益者である事業に使うべきでは？

答 今後、検討すべきと思う。

問 甘い人事評価見直し

問 絶対評価一本やりが甘い評価結果になっている。相対評価もしては？

答 評価者訓練等でスキルを上げていく。

問 すこB1（普通）以上が97～98%。研修効果は上がっていない。

答 必要な見直しはかけていきたい。

問 1年間の勤務成績が退職金・年金まで尾を引くことの見直しは？

答 昇給幅を圧縮し、勤勉手当を増やした。

一般質問

交通安全対策について
「ヘルプカード」「ヘルプマーク」導入について

近藤 千鶴 議員



問 市内の交通事故の現状について。

答 平成28年7月末時点死者数2名、重軽傷者数248名、物損事故を含めて1456件です。

問 交通安全教室について。

答 小学校は、DVDの鑑賞を通じた指導、中学校は、自転車点検と指導。昨年度は保育園、学校、地元団体を合わせ28回実施した。

問 啓発活動について。

答 愛知署と合同で年4回前後駅前などにてキャンペーン。セミナーの実施。月1回立哨活動。9月下旬に、豊明高校の自転車通学者に反射材等配布をし、毎年の実施を検討していく。

問 歩行者、自転車の事故防止について。

答 全般的な対策として事故防止の取り組みを続ける。小学校は保健の授業、中学校は保健体育の授業で学んでいる。

問 自転車保険の推進について。

答 PTA連絡協議会の場などで広く小中学校の保護者に情報提供する。

問 今後の交通安全運動について。

答 高齢者の被害者を減らすことを念頭に各種交通手段に合った運動を見つけ引き続き活動する。小中学校では、安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインを参考に学校と保護者、地域、そして警察が連携し交通事故死ゼロを目指す。

問 「ヘルプカード」「ヘルプマーク」の導入について

問 導入の見解は。

答 現段階では考えていないが、このカードが地域ぐるみで障がい者の方に対して理解が深まることは多くの意義があることと認識している。基幹相談センターの窓口で要望等を把握していきたい。

一般質問

新教育長、豊明の教育についての考え
教職員の負担軽減・睡眠教育（眠育）実施・保育園業務ICT化導入

近藤 善人 議員



問 新教育長、豊明の教育についての考え

問 目指す教育の姿、人づくりに対する考えは。

答 子どもの個性を最大限伸ばし、伸び伸びと育っていく環境を整備する。

問 教育の課題について。

答 不登校は、まだまだ力を入れて取り組んでいく。学力向上は、豊明市学力向上プランをもととした基礎・基本の徹底と共同の学びを取り入れる。

問 教職員の負担軽減について

問 豊明市内3中学校の部活動の現状は。

答 夏休みは、学校により異なるが、9時から午後4時・10時から午後6時までの学校がある。

問 部活動に対する教員・生徒へのアンケートの考えは。

答 全教員を対象にとまでは考えていない。

問 全校でのストレスチェックの考えは。

答 エックの考えは。来年は、全校でストレスチェックはやっていきたいと考えている。

問 スクールソーシャルワーカー増員の考えは。

答 養護教諭の先生や全体で支えるような職員、教員の配置を考えている。

問 睡眠教育（眠育）実施

問 睡眠教育について。

答 大切さは承知しているが、授業ではしているが、睡眠教育単独での授業の考えはまだない。

問 睡眠表アンケート実施の考えは。

答 統一してすべての学校で睡眠表の使用は考えていない。

問 保育園業務のICT化

問 保育園業務のICT化は。

答 事務改善については重要なことと認識している。一つの意見として、研究していきたい。

一般質問

境目への対応について 駐輪場について

清水 義昭 議員



境目への対応について

問 市の境目を越える他の自治体の公共交通との接続についての計画は。

答 市民の移動状況を踏まえて、近隣自治体との地域間連携を考慮した広域的な公共交通の計画を検討している。

問 名古屋市宮バスとの接続についての考えは。

答 今後の市民ニーズを把握して検討する方向。把握して検討する方向。把握するののか。

答 市民アンケートと地域懇談会を実施する予定。市境にあたる中京競馬場前駅のAED設置についての本市の考えは。

答 市外の施設に対して、名鉄でも名古屋市内でもない豊明市が設置するといふ判断はしがたい。

問 中京競馬場前駅の南口広場に隣接する有料駐輪場へのAEDの設置はできないか。

答 駅南の利用者限定で



毛受 明宏 議員

一般質問

「とよあけ花マルシェ」と「花の街とよあけ」 制定から1年3カ月、豊明市小規模企業振興基本条例 日頃の避難所への動線の確保訓練

問 花の街から花マルシェになった経緯は？

答 花の街のイメージは大変重要であり、とよあけ花マルシェは花の街とよあけ推進事業の一部と考えている。花の街のイメージを推進するため、花をモチーフにした地域ブランディング事業、とよあけ花マルシェを手がけ、花からイメージされる商品開発等を商店や企業と協力し、新たな花を活用した活性化を目指す。

問 今後の花の街とよあけとしての方向性は？

答 花の街とよあけのPRとして、花に関するイベント開催、地域ブランド商品開発、花に親しむ暮らしを推進し、まちの賑わい創出や地域活性化に努めるため、新プロジエクトの設置を進め、お菓子部門、飲食店部門、生産者や小売店を中心に花をモチーフとした商品開発部門等を設置し、イベントを中心に実施する。

サポーターの設置も考えている。

問 豊明市小規模企業振興基本条例制定後の現状は？

答 アンケートを実施し、小規模企業のニーズに沿った支援策を今後実施したい。支援策の構成は小規模企業者の再投資を促せる事業の検討、条例の趣旨を改めて周知し、市小規模企業者、支援団体等の責務や役割を明確にするため、小規模企業者を対象とした講演会を予定している。

問 災害発生時を想定し、日頃の目線という観点で、避難所までの経路を、路面標示、マンホール蓋や電柱に誘導表示をしてみているか？

答 路面に表示は難しい。マンホール蓋に関しては避難所へ誘導できる体制に整っていない。電柱であれば市内各区の避難経路が決まれば表記も考えられる。

駐輪場について

問 中央、落合公園に駐輪場を確保できないか。

答 スペースを設けることが可能かどうか調べる必要がある。

問 中京競馬場前駅南側の有料駐輪場の状況は。

答 契約率は、自転車の定期利用が約7割、原動機付自転車が約2割。

問 有料駐輪場と国道1号線とを行き来する駅南口広場の南門が帰宅時

時間には閉まっている。開門時間を拡大できないか。

答 現在の開門時間は6時半～18時半。少しでも利用者を増やし、使い勝手をよくするということとで、一度地元と話をさせていたきたい。

問 桶狭間古戦場伝説地、戦人塚に駐輪場の設置を

答 史跡の駐輪場はない。国指定の文化財であり、基本的に敷地内には手を加えられない。

一般質問

企業誘致と生ごみ堆肥センターの今後について AEDの取り扱い、給付型奨学金について

三浦 桂司 議員



企業誘致と生ごみ堆肥センターの今後

問 この秋から障がいを持つ人たちが働くことができる農園がオープンする。市内障がい者の雇用を確保してくれる企業を積極的に誘致する予定か。

答 今回の目的は一般就労が困難な知的障がいの方々の雇用促進である。今後の課題は、精神障がい者の雇用であり、そういった企業については積極的に誘致していきたい。

問 生ごみ堆肥センターは、障がいを持つ人が働いている。その今後と、年間維持コスト、施設の更新費用の概算は。

答 今後、東部知多衛生組合の負担金の増額が見込まれている。ごみの処理に関する費用を少しでも減らすため、生ごみ堆肥センターの廃止も視野に検討を進めたい。堆肥化に係る経費は年間2930万円、機械などの

更新費用は4500万円ほどである。ハウス農園事業所がきたことも廃止を検討する一つではある。

安心・安全のまちへ

問 24時間営業の市内コンビニにAEDが設置される。各区の行事など積極的に講習に出ていく考えは。また、コンビニの店員には使用方法の説明責任はないことをどう周知するのか。

答 訓練は大事だと思っている。声をかけていただければ最大限の対応をしたい。コンビニは場所を提供していただくだけで、取り扱い説明や使用責任はないことを、機会を捉え周知していきたい。

給付型奨学金について

問 30万円返済不要の奨学金の応募状況は。

答 定員5人に対して7人の応募があったが、要件を満たしていない人が2名いた。

一般質問

必要な介護が受けられる制度を求めて

郷右近 修 議員



問 国が要介護1、2の通所・訪問介護の生活援助などを保険の給付から外す法案を国会に出さないうち要望するべきではないでしょうか？

答 在宅で暮らす中で、サービスだけでなく、ケアプランの中にあるものプラス地域全体の見守りが必要になってくるということと、地域全体で取り組むという、本市の足を固めることを先決とさせていたきたい。

快適に学べる学校づくり

問 エアコン設置の基金をつくって学校の普通教室に計画的にエアコンを設置し、子どもたちが健康的に、学習に集中できる環境をつくっていくべきではないでしょうか？

答 財政的に強い市町は普通教室のエアコンまで頑張っていますが、市内12校で10億円ぐらい必要となり、ランニングコス

トもかかってくるので、潤沢な予算を持つていない中で普通教室までは難しい。まず、いじめや不登校を減らしたいと思っており、スクールソーシャルワーカー等に応援いただくと経費が増してくるので、エアコンの導入には慎重にならないといけない。

子どもの貧困対策の充実を求めて

問 子どもの貧困対策として就学援助の制度がありますが、入学前に援助金を支給し、学用品の購入に間に合わせる取り組みをどう考えますか？

答 3月末は転出入が多く、豊明の小学校という話でも4月になったら違うということもあり、事前に支給した分を返していただけない可能性もある。近隣市町より1カ月早く支給している取り組みも評価いただけたらと思います。

一般質問

豊明のこれからの姿を見据えた、まちづくりや教育について問う

杉浦 光男 議員



問 住居系の新市街地整備の進捗状況について。

答 寺池地区においては、県と協議など行い市街地整備に向けた準備をしている。螺貝地区においては、発起人会を立ち上げ仮同意の収集を行っており、仮同意は、85%以上というラインを設け、現在65%ほどの賛同をいただいている。岡米南部地区においては、準備会での検討を支援し、地元地権者に説明会を開催した。

問 産業系の新市街地整備の進捗状況について。

答 第5次総合計画で産業ゾーンに位置つけた産業立地の候補地について豊山周辺地区と柿ノ木周辺地区において、産業団地整備の検討を進めることとし、地権者への説明会開催や意向調査を行っていきたくと考えている。

問 地域活性化推進室等の新しい部署の成果は。

答 地域活性化推進室を事務局として、関係部署

問 外部指導員の報酬が1日1500円では少ないと思いますが、報酬を増額し多種多様な指導員を招くお考えは。

答 近隣市町に聞きますと本市と金額的にあまりかわりはありません。報酬額については今後の検討課題と考えています。

問 包括協定を結んでいる学校に加えて、スポーツが盛んな大府市の至学館大学にアスリート学生の派遣依頼について。

答 まずは包括協定を結んでいる大学に最初をお願いをする考えです。スポーツの有名な大学には、今後依頼をお願いしたいと考えています。

問 スケートボードなど若者に人気のスポーツの練習場所確保について。

答 以前、伊勢湾岸道の高架下にできないかJH等と協議しましたが、実現しませんでした。他にも活動ができる場所を探していきたいと思っています。

問 教育長に平和教育について問う。

答 市では昭和60年に平和都市宣言を決議した。市内の小学校では、ピースあいちから講師を招き、原爆の体験を聞いたり、広島平和記念資料館から市民が書いた原爆の絵を借用して児童に鑑賞させたりしている。

問 豊根村の野外教育センター再建断念後、断念したことによる財源は。

答 スクールソーシャルワーカー、協同の学び、どうよう塾、イングリッシュキャンプ、プレスクール等の事業を進めている。

問 沓掛北197号、沓掛南84号について沓掛中学校の通学路として整備できるか。

答 道路の使用形態や安全なルートを含め地元や教育委員会と協議する。

一般質問

オリンピックを契機とした子どものスポーツ振興について

鵜飼 貞雄 議員



問 プロフェッショナル出会いふれあい事業の内容と事業展望について。

答 児童生徒がプロフェッショナルに身近に触れることができる事業で、予算は1校あたり10万円で授業内容は各学校で違います。予算を1カ所開催に集中させるなど、今後は事業のあり方も考える必要があります。

問 当市の小中学校で体力、運動能力の向上に取り組む具体策は。

答 日常の体育学習で体力向上を図っていききたい。また、中央小学校で、モデル事業として外部の指導者による体力向上プログラムを考えています。

問 スポーツ指導者不足の解消や育成について。

答 部活動の顧問は日々の指導の中で、経験を積むことにより指導力がついてくると伺っております。当市では外部指導者が70名いて、子どもたちを支援しています。

問 外部指導員の報酬が1日1500円では少ないと思いますが、報酬を増額し多種多様な指導員を招くお考えは。

答 近隣市町に聞きますと本市と金額的にあまりかわりはありません。報酬額については今後の検討課題と考えています。

問 包括協定を結んでいる学校に加えて、スポーツが盛んな大府市の至学館大学にアスリート学生の派遣依頼について。

答 まずは包括協定を結んでいる大学に最初をお願いをする考えです。スポーツの有名な大学には、今後依頼をお願いしたいと考えています。

問 スケートボードなど若者に人気のスポーツの練習場所確保について。

答 以前、伊勢湾岸道の高架下にできないかJH等と協議しましたが、実現しませんでした。他にも活動ができる場所を探していきたいと思っています。

一般質問

第5次豊明市総合計画の成功を目指して 市民が主体者になるまちづくりのために

近藤 郁子 議員



問 市民への働きかけは？

答 市がお願いするのでなく、市民が自主的にまちづくりに参加していただけるよう、あるいは既に活動している方々にはバックアップできるような政策を担うのが行政の役割。出前講座等も積極的に実施していく。

問 今まで以上に市の丁寧な対応が必要。市職員がまず、どういった事業でどのように市民と関わり、どのようなバックアップをしていくか。もう少し具体的にないと市民にはわからない。事業計画とともに、はっきりと明確に伝えていただきたいと考えられているか？

答 (市長) 例えば、先日、認知症サポーター養成講座が開催されたが参加者は定員三百人をオーバーした。地域包括支援センターが協力し講師も市民。市役所はバックアップしている。やさしい豊明ひまわり体操の普及活動も市民団体。まちかど運動教室では地域にインストラクターを派遣するのが市の役割。他の事業も市民の皆さんの機運が高まった時に機会を逃さずバックアップできるように全庁的にコミュニケーション力を高めていかなければいけない。



一般質問

待機児童のさらなる急増に備えよ

富永 秀一 議員



問 市の人口は増加傾向で、さらに配偶者控除廃止となれば専業主婦が働き始めるなどして待機児童が急増するおそれがある。最新の状況は。

答 1カ月で15名、待機児童が増えた。小規模保育所ができて13名が入園したが、さらに小規模保育を充実させていきたい。

問 保育士が所定の数以上必要なA型の小規模保育所を平成31年度までに四、五カ所程度誘致、事業所内保育所にも前向きとの事だが、それ以外でも、条例の要件を満たせば認めるべきでは。

答 理想は、どこも少しずつ余裕があり、公立、私立、小規模、保育ママ、居宅訪問型保育、どれでも選べるという状態。その方が競争が働き、保育の質も保てると思う。

問 理想の形は理解できるが、保育士不足とか現実的な問題がある。

答 だからこそ、保育士

問 市に人口は増加傾向で、さらに配偶者控除廃止となれば専業主婦が働き始めるなどして待機児童が急増するおそれがある。最新の状況は。

答 1カ月で15名、待機児童が増えた。小規模保育所ができて13名が入園したが、さらに小規模保育を充実させていきたい。

問 保育士が所定の数以上必要なA型の小規模保育所を平成31年度までに四、五カ所程度誘致、事業所内保育所にも前向きとの事だが、それ以外でも、条例の要件を満たせば認めるべきでは。

答 理想は、どこも少しずつ余裕があり、公立、私立、小規模、保育ママ、居宅訪問型保育、どれでも選べるという状態。その方が競争が働き、保育の質も保てると思う。

問 理想の形は理解できるが、保育士不足とか現実的な問題がある。

答 だからこそ、保育士



豊明市議会 議会改革推進協議会報告

議員の定数、報酬について

豊明市議会では、議員定数を28名から段階的に削減し、現在は20名です。平成26年には、さらに削減を求めた直接請求により、多くの市民の署名が集められたこともあり、様々な角度から協議するために「豊明市議定会数・報酬特別委員会」を設置する運びとなりました。次回の本会議を経て、設置した後、どのようなスケジュールで進めていくかを決定していきます。

災害時における議員の役割について

尾三11市議会議員合同研修会の題材でもありました。豊明市自主防災連合会役員の皆様からのご提案、ご要望もいただきました。災害時に議員がどのような役割をもち、活動をするのか、マニュアルを作成するのか等、



議会基本条例の見直しについて

今後協議決定していきます。議会が何をしているかがわかりにくいという声を聞くことが多く、議員活動の一端ではありますが、本会議中の様子をユーチューブの活用でタイムリーにご覧いただけるよう作業しています。

議員や議会のあり方を定めた議会基本条例を、平成24年より施行しました。今、全国的に基本条例を時代の流れに合わせて見直す動きがあります。分科会を設置し、これからの基本条例について考えています。

尾三11市議会議員合同研修会

～災害時における議会の役割～

講師
同志社大学大学院教授 新川達郎

8月4日、北名古屋市文化勤労会館で尾三11市議会議員合同研修会が開催されました。

災害発生時や被災後救援時に、一個人、一住民としてだけでなく、議会が議会としての業務継続計画（BCP）を策定する意義や、定期的な訓練とその運用の見直しを繰り返していくことの必要性を学びました。

講演において、行政側の災害対策組織体制や地域防災計画では、「議会の立ち位置が不明瞭であること、また東日本大震災で実際に問題となった議場や定足数の確保、青空議会、災害時の首長裁量権限の範囲など、多くの検討課題が明確に示されました。

災害時における議会の対応等については、本市議会が現在進行中の議会改革推進協議会の検討事項にあがっています。今



約250人が参加した合同研修会

後ルール化していく上で、全議員が参加した合同研修会は大変有意義なものとなりました。

緊急時には、マニュアル通りにはいかないものです。しかし、市民の安全安心を第一に考え、本

市議会では局地的豪雨、地震によるライフラインの分断、テロ、原子力事故による影響など様々な災害ケースを想定した議会体制を構築していきます。

友好自治体議員合同研修会

豊明市議会と豊根村議会の友好自治体議員合同研修会が、去る平成28年9月28日と29日の二日間、豊根村にて行われ、初日は豊根村役場にて、意見交換会から始まりました。豊根村から出た、主な課題点や対策として、人口減少に歯止めをかけるため、30年住むと無償で持ち家になる「譲渡型定住促進住宅」に取り組みられています。

また、買い物困難な方を支援する「おつかいポスタ便」をスタート。郵便局等と提携し、自宅に居ながら買い物ができるようになりました。

次に豊明市側からは、豊根村に行く交通手段を確保する方法についてや、各団体同士の交流を一層深めて、魅力ある街づくりを目指すよう期待する意見がありました。

意見交換会終了後に施設見学で向かった、美人の湯として知られる「湯

くらんどパルとよね」は気軽に入れる天然温泉施設で、豊明市民は無料で入浴できるのも魅力です。二日目は新豊根ダムの視察に向かいました。発電と治水を目的に40年以上前に本ダムは建設され、耐用年数は100年以上との事で更新の必要性は暫くないようです。

今回も互いの現状を把握し、見つめ直す良い機会となりました。新東名高速道路の開通により、2時間ほどで豊根村に行く事が可能となり、これからは沢山の交流を重ね、より強固な関係性を構築できるよう期待します。



新豊根ダム

議会談話室を設置しました

市役所本館4階に議会談話室を設けました。本会議及び委員会期間中の休憩や、議員との歓談ほか、市民の皆様もご利用いただけます。



■利用日・時間
午前8時30分から
午後5時15分まで
(土・日・祝日・
年末年始を除く)

表紙写真・絵画募集！

豊明市内在住・在学・在勤の方から表紙を飾る写真又は絵画を募集します。
ご応募お待ちしております！

宛先：豊明市議会事務局 議会だより表紙作品募集係
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp
住所：〒470-1195 愛知県豊明市新田町子持松1番地1

氏名・住所・電話番号・写真の場合撮影場所、日時・作品のタイトルと説明を明記の上、お送りください。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。

顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人（未成年者の場合は親権者）の許可を得ておいてください。

季節感のある作品の場合、掲載時期をご配慮ください。次号2月1日発行分の締切は11月22日です。

作品選考は議会だより編集委員会が行います。

作品は原則としてデータでお送りください。メールに添付される場合は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送は致しませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



各種大会への差し入れ



求めない

集会の飲食代



祭りの寄附やお酒



開店祝などの花輪や祝金



受けとらない

ちょっとした、おみやげ



お中元やお歳暮



結婚・出産・入学・卒業・就職の祝金



第2回議場コンサートを開催しました

8月29日(月)9月定例会前日の本会議開会前に音響設備等がリニューアルされた市役所4階本会議場で第2回の議場コンサートを開催しました。
今回演奏してくださったのは、星城高等学校のブラスバンド部「星城ジャズ・サウンズ・ユニット」23名の皆さんでした。
グレンミラー楽団のバンドテーマ曲である「ムーンライトセレナーデ」を初めとして「君の瞳に恋してる」など5曲を演奏



していたが、最後にはアンコール曲も披露していただきました。「3年生が引退して、2年生と1年生だけの初めての演奏でとても緊張した。」と部長さんは話されていましたが、とても堂々とした演奏でした。
星城高等学校の生徒の皆さん、素敵なジャズサウンズを本当にありがとうございました。

議会日誌

7月	8月	9月	10月
19日 千葉県富津市議会議員行政視察来訪	1日 尾三11市議会議長協議会	1日 議会運営委員会	4日 福岡県古賀市議会議員行政視察来訪
20日 尾張旭市議会議員行政視察来訪	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	1日 議会運営委員会	5日 議会だより編集委員会
22日 全員協議会	17日 議会運営委員会	16日 豊明市議会議会改革推進協議会	7日 大阪府柏原市議会議員行政視察来訪
25日 議会運営委員会	22日 議会運営委員会	26日 議会運営委員会	11日 議会運営委員会
27日 愛知県後期高齢者医療広域連合議会臨時会	29日 7月緊急議会	28日 友好自治体議員合同研修会(豊根村)	13日 議会だより編集委員会
29日 愛知中部水道企業団議会定例会	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	14日 東郷町議会議員行政視察来訪
29日 愛知後期高齢者医療広域連合議会臨時会	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
29日 会協議会実行運動(東京都)	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 後期高齢者医療広域連合議会定例会	29日 議会	
	17日 東部知多衛生組合議会定例会	29日 議会	
	4日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	1日 尾三11市議会議長協議会	29日 議会	
	22日 尾三11市議会議員合同研修会(北名古屋)	29日 議会	
	29日 7月緊急議会	29日 議会	
	23日 尾三11市議会議長協議会	2	

議会報告会2016開催のご案内

今年で4回目となる議会報告会を開催いたします。
報告内容はわかりやすく、ご意見はできるだけ伺えるよう、構成してまいります。
たくさんの市民の皆様にご来場いただきますようお願いいたします。

日時：平成28年11月19日(土) 19:00～21:00
受付開始 18:30～

会場：中央公民館ホール(市役所隣接)

第1部

①総務委員会、福祉文教委員会、建設消防委員会報告

議会に提出された議案内容と審議内容・結果をご報告いたします。

②議会改革推進協議会報告

議会がどうあるべきか、全議員で協議していることをご報告いたします。

第2部

「ご意見を伺います!」

できるだけ多くの声を伺いたと思います。

3つのグループに分かれて行きます。皆さんの声をお聞かせください。

12月定例会議会の開催日程(予定)

11月29日(火) 本会議(開会・議案上程・提案説明)

12月 1日(木) 本会議(一般質問)

12月 2日(金) 本会議(一般質問)

12月 5日(月) 本会議(一般質問)

12月 6日(火) 本会議(一般質問)

12月 8日(木) 本会議(議案質疑・委員会付託)

12月 9日(金) 総務委員会

12月12日(月) 福祉文教委員会

12月13日(火) 建設消防委員会

12月21日(水) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

※次回の議会だよりの発行は
2月1日です。